





# FF-S96C 給排気筒取付け型紙

〔給排気筒の取付け方法は裏面の「工事説明書」をよくお読みになってください〕

壁固定金具  
穴位置

## 高地仕様への変更のしかた

（標高1000～1500mの場所でご使用の場合）

1. 運転停止中に「▼」「▲」ボタンを同時に3秒押します。  
デジタル表示部が「1E」表示に変わります。  
（室内温度が表示されていることありますが問題ありません。）



2. デジタル表示部が「1E」表示中にタイマーボタンを3秒間押し続けます。  
ブザー音がしてデジタル表示部に「AL Hi」表示が3秒間点滅し、元の表示に戻ります。これで高地設定は完了です。  
一度設定をすれば電源プラグを抜いたり、停電があった場合でも高地設定は保持されます。



→



もし、高地設定を解除したいときは、1の操作からやり直してください。ブザー音がしてデジタル表示部に「AL Lo」表示が3秒間点滅し、元の表示に戻れば、高地設定の解除は完了です。



→



## 標準給排気筒の取付け



- 壁内の鉄筋・鉄骨・電気配線・ガス水道の配管を充分考慮してください。
- 壁の厚さが130mm以下、320mm以上のものには使用できません。



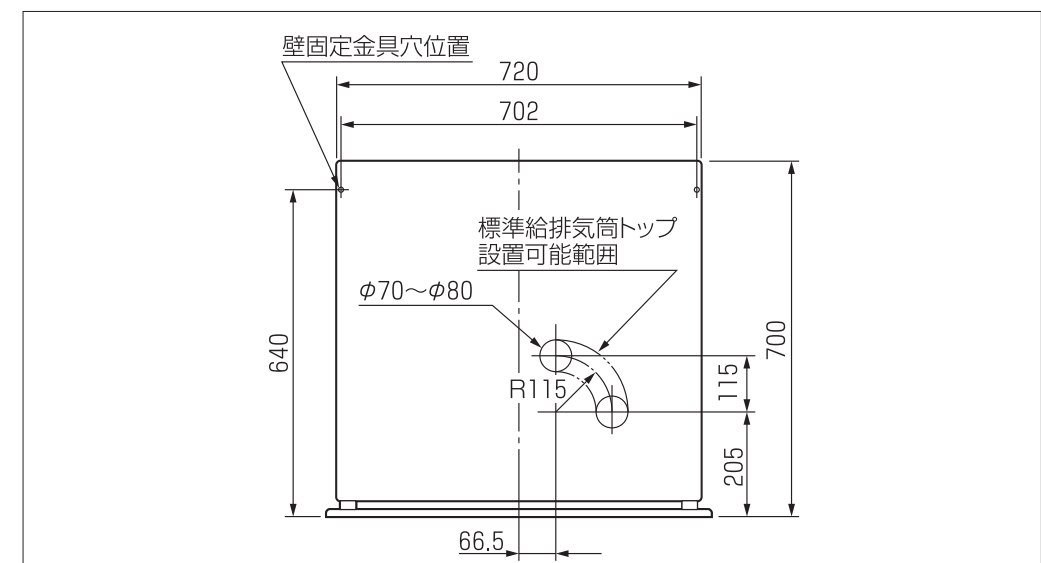
- 壁の厚さが130mm以下、320mm以上のものがある場合は、別売部品を使用してください。

給排気筒の取付け、本体の固定方法は、裏面の説明書を良くお読みください。

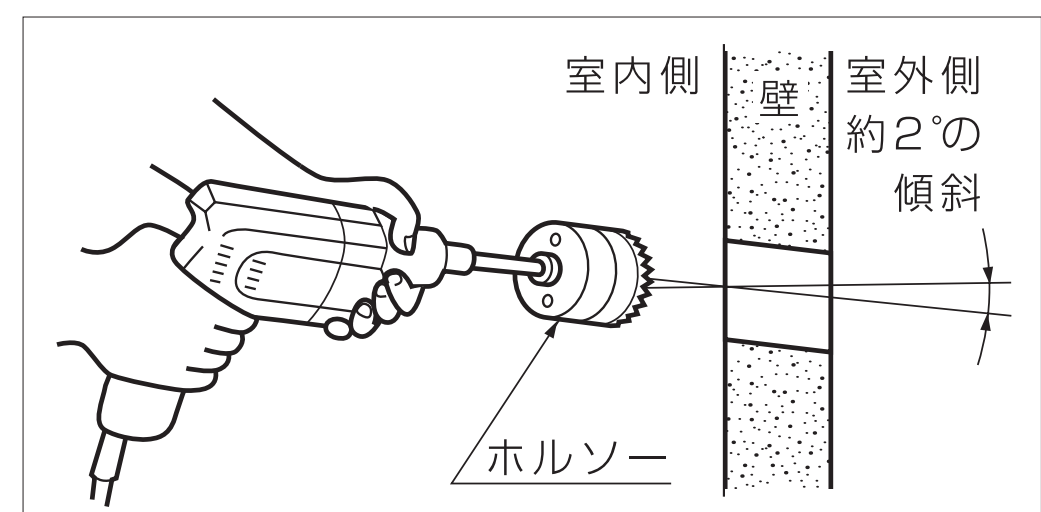
- 設置場所を決めてください。

- 給排気筒の穴あけ位置を決めてください。

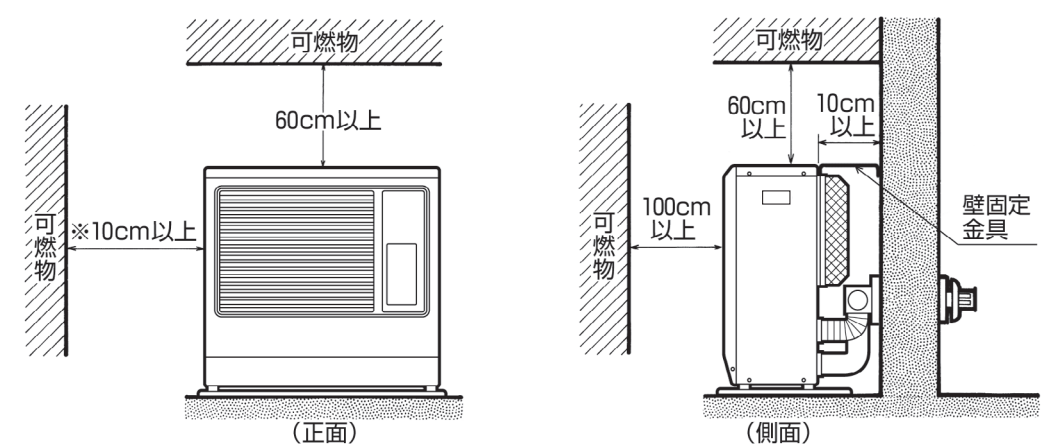
同時に壁固定金具の取付け位置のねじ穴にも印をつけてください。



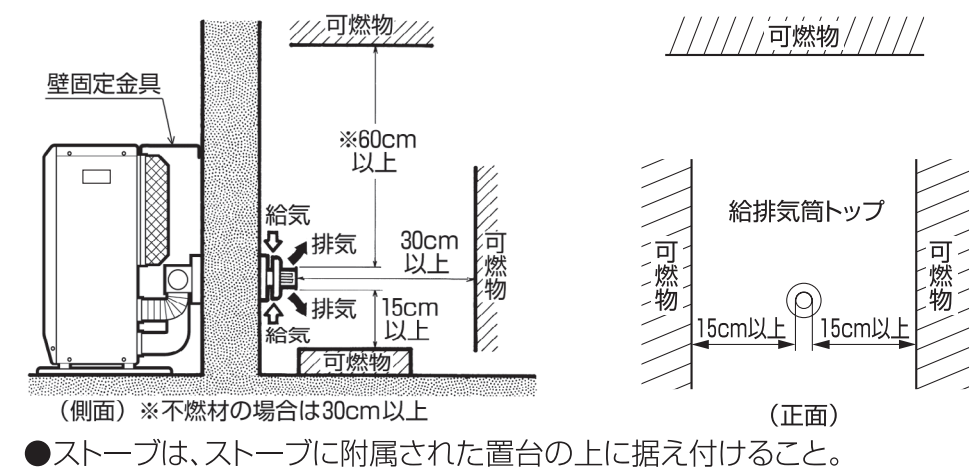
- 壁に給排気筒の穴（φ70～φ80）をあけてください。  
室内側から室外に向けて約2°の傾斜で下向きにあけてください。



- 可燃物との距離は下図に示す寸法以上離して設置してください。



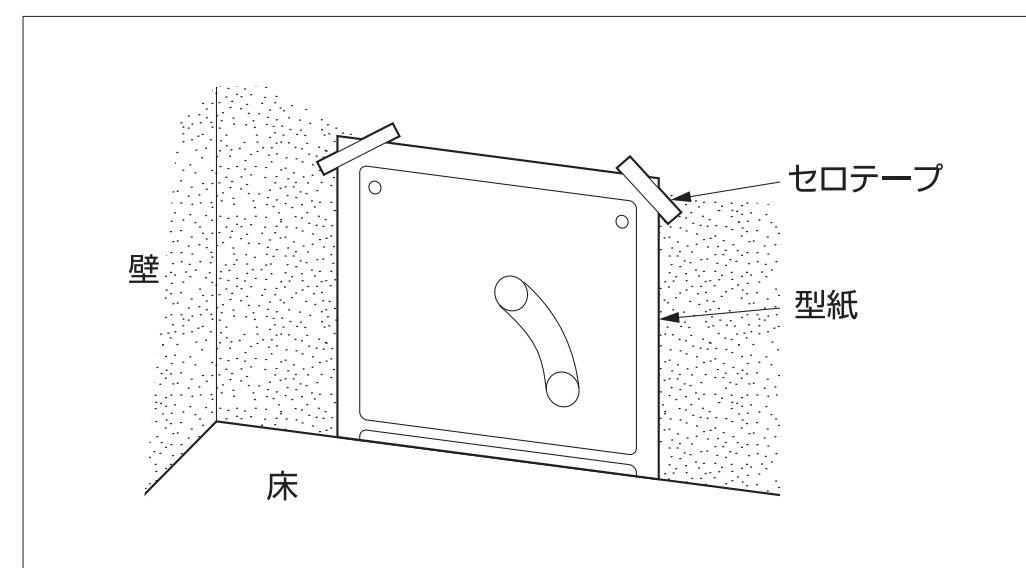
※保守点検のために片側は30cm以上離してください。



- ストーブは、ストーブに付属された置台の上に据え付けること。

## 型紙のご使用方法

1. 型紙の床面に床に合わせて壁に貼り付ける。
2. 壁固定金具が取付けやすい位置を選びねじを取付ける位置に印をつける。
3. 穴あけ位置に給排気筒の取付け穴をあける。



標準給排気筒トップ  
設置可能範囲

